

「市民ギャラリーの利活用策」に関するアンケート調査（H30） 結果概要

1 調査目的

静岡市では、市民の自主的で創造的な文化活動を促進するため、絵画、彫塑、書、工芸その他の美術作品の展示会等の場を提供する施設として、静岡庁舎本館の1階に市民ギャラリーを設置しています。

静岡市民ギャラリーは、平成元年の開館から30年が経過し、多くの市民の方にご利用いただいておりますが、今後もより多くの方にご利用いただくための様々な取組を考えているところです。

静岡市民ギャラリーが設置されている静岡庁舎本館は、明治期から昭和期にかけて朝鮮、旧満州、静岡県において、銀行や公共建築の設計を手掛けた中村與資平氏が設計し、1934年に建設された由緒ある建築物です。静岡県庁本館、静岡銀行本店とともに国の登録文化財にも指定されています。

そこで、貴重な建築物である静岡庁舎本館に存する市民ギャラリーをより多くの市民の方々にご利用いただくための新たな利活用策について、市民の皆様からご意見を募りたいと存じますので、下記の市政アンケートモニター調査にご協力をお願い申し上げます。

2 調査対象

市政アンケートモニターとして委嘱した市内在住の男女150人

3 回収件数

144件（回収率約96%）

4 調査方法

インターネットによるアンケート調査

5 調査期間

平成30年10月11日（木）～10月18日（木）

6 担当課

観光交流文化局 文化振興課

7 回答者の属性

(1) 年代・性別

(人)

	男性	女性	計
10代(18歳以上)	0	2	2
20代	6	7	13
30代	4	31	35
40代	12	22	34
50代	10	22	32
60代	10	9	19
70代以上	9	0	9
総計	51	93	144

(2) 居住区

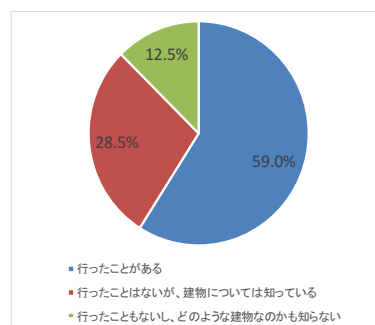
(人)

区	人数
葵区	70
駿河区	38
清水区	36
総計	144

8 調査結果・概要

問1 あなたは、静岡県舎本館に行ったことはありますか。

「行ったことがある」と回答した割合は59%、
「行ったことはないが、建物については知っている」と答えた割合は28.5%、「行ったこともないし、どのような建物かも知らない」と答えた割合は12.5%となった。



(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
行ったことがある	32 (62.7%)	53 (57.0%)	85 (59.0%)
行ったことはないが、建物については知っている	18 (35.3%)	23 (24.7%)	41 (28.5%)
行ったこともないし、どのような建物かも知らない	1 (2.0%)	17 (18.3%)	18 (12.5%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
行ったことがある	1 (50.0%)	6 (46.2%)	13 (37.1%)	22 (64.7%)	21 (65.6%)	14 (73.7%)	8 (88.9%)
行ったことはないが、建物については知っている	0 (0.0%)	6 (46.2%)	13 (37.1%)	9 (26.5%)	8 (25.0%)	4 (21.1%)	1 (11.1%)
行ったこともないし、どのような建物かも知らない	1 (50.0%)	1 (7.7%)	9 (25.7%)	3 (8.8%)	3 (9.4%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

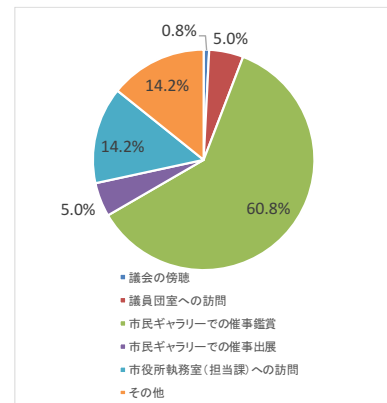
(3) 居住区別

() 内の割合は居住年における割合

	葵区	駿河区	清水区
行ったことがある	42 (60.0%)	25 (65.8%)	18 (50.0%)
行ったことはないが、建物については知っている	17 (24.3%)	9 (23.7%)	15 (41.7%)
行ったこともないし、どのような建物かも知らない	11 (15.7%)	4 (10.5%)	3 (8.3%)
合計	70	38	36

問 1-1 静岡庁舎本館には、どんな目的で行きましたか。

「議会の傍聴」と答えた割合は 0.8%、「議員団室への訪問」と答えた割合は 5.0%、「市民ギャラリーでの催事鑑賞」と答えた割合は 60.8%、「市民ギャラリーでの催事出展」と答えた割合は 5.0%、市役所執務室（担当課）への訪問と答えた割合は 14.2%、その他が 14.2%となった。



(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
議会の傍聴	1 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
議員団室への訪問	5 (10.0%)	1 (1.4%)	6 (5.0%)
市民ギャラリーでの催事鑑賞	27 (54.0%)	46 (65.7%)	73 (60.8%)
市民ギャラリーでの催事出展	3 (6.0%)	3 (4.3%)	6 (5.0%)
市役所執務室(担当課)への訪問	10 (20.0%)	7 (10.0%)	17 (14.2%)
その他	4 (8.0%)	13 (18.6%)	17 (14.2%)
合計	50	70	120

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
議会の傍聴	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
議員団室への訪問	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	2 (6.9%)	2 (8.7%)	1 (8.3%)
市民ギャラリーでの催事鑑賞	1 (100%)	4 (57%)	10 (59%)	20 (69%)	17 (59%)	13 (57%)	7 (58%)
市民ギャラリーでの催事出展	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	1 (3.4%)	1 (3.4%)	1 (4.3%)	1 (8.3%)
市役所執務室(担当課)への訪問	0 (0.0%)	1 (14.3%)	3 (17.6%)	4 (13.8%)	5 (17.2%)	3 (13.0%)	1 (8.3%)
その他	0 (0.0%)	2 (28.6%)	2 (11.8%)	3 (10.3%)	4 (13.8%)	4 (17.4%)	2 (16.7%)
合計	1	7	17	29	29	23	12

(3) 居住年数別

() 内の割合は居住年における割合

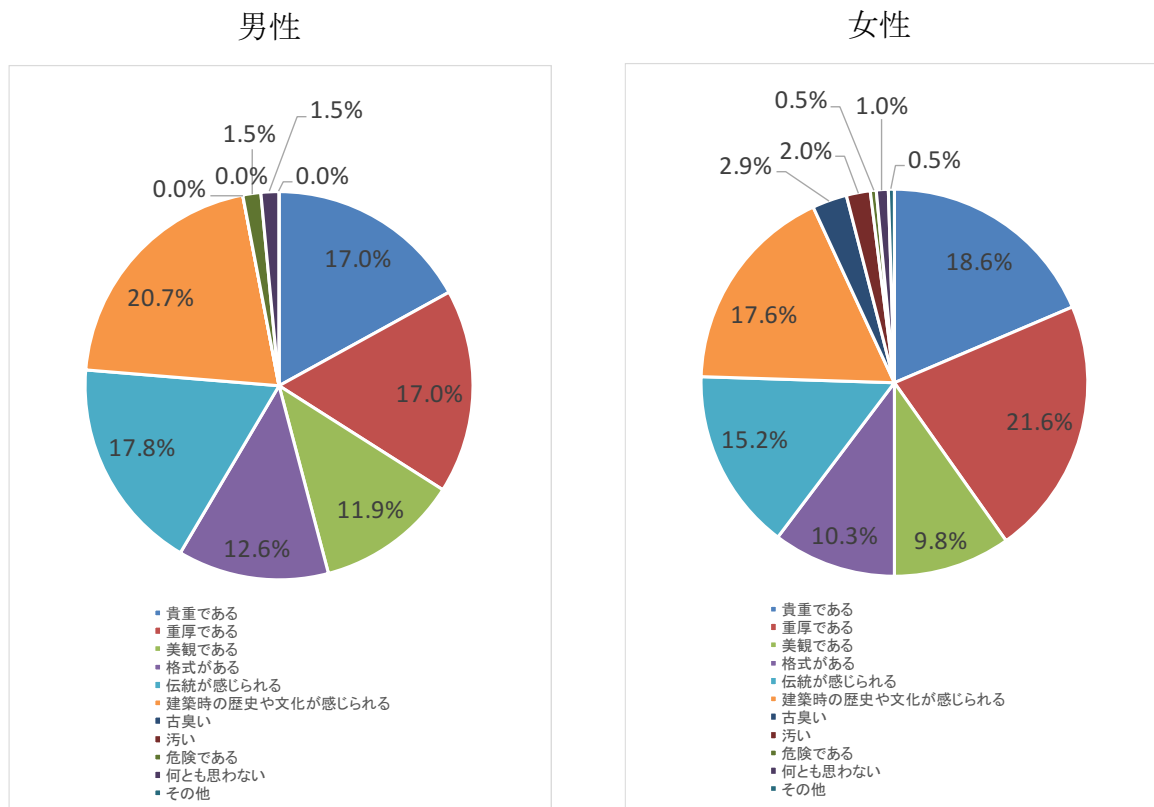
	葵区	駿河区	清水区
議会の傍聴	1 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
議員団室への訪問	3 (5.2%)	1 (3.4%)	2 (8.7%)
市民ギャラリーでの催事鑑賞	37 (63.8%)	18 (62.1%)	17 (73.9%)
市民ギャラリーでの催事出展	1 (1.7%)	2 (6.9%)	0 (0.0%)
市役所執務室(担当課)への訪問	5 (8.6%)	4 (13.8%)	2 (8.7%)
その他	11 (19.0%)	4 (13.8%)	2 (8.7%)
合計	58	29	23

(その他の目的)

- ・ 静かな場所で一休みし、体調回復を図りました。
- ・ 子供の版画の表彰の時と、小学校に入る直前の横断バッグを頂く式の時
- ・ 市職員採用試験の面接
- ・ 詳細は忘れたが、ある件で質問に行った。事務局が本庁舎内にあったから。
- ・ 学生時代の社会科見学
- ・ 研修会への参加
- ・ 夏休みのイベント
- ・ 仕事で訪問
- ・ イベント

問 1-2 静岡庁舎本館の建物外観及び内装をご覧になって、どのように思いましたか。
 (選択はいくつでも)

(1) 男女別

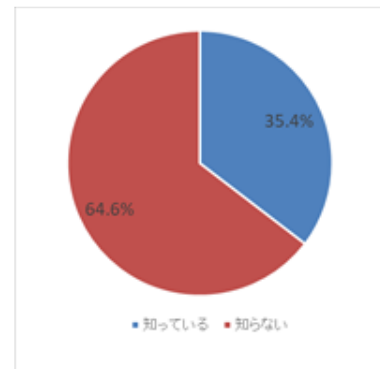


() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
貴重である	23 (17.0%)	38 (18.6%)	61 (18.0%)
重厚である	23 (17.0%)	44 (21.6%)	67 (19.8%)
美観である	16 (11.9%)	20 (9.8%)	36 (10.6%)
格式がある	17 (12.6%)	21 (10.3%)	38 (11.2%)
伝統が感じられる	24 (17.8%)	31 (15.2%)	55 (16.2%)
建築時の歴史や文化が感じられる	28 (20.7%)	36 (17.6%)	64 (18.9%)
古臭い	0 (0.0%)	6 (2.9%)	6 (1.8%)
汚い	0 (0.0%)	4 (2.0%)	4 (1.2%)
危険である	2 (1.5%)	1 (0.5%)	3 (0.9%)
何とも思わない	2 (1.5%)	2 (1.0%)	4 (1.2%)
その他	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.2%)
合計	135	204	339

問2 あなたは、静岡県舎本館が国有形登録文化財であることを知っていますか。（選択は1つ）

「知っている」と回答した割合は 35.4%、
 「知らない」と回答した割合は 64.6%
 となった。



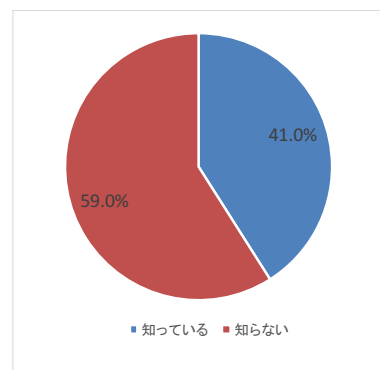
(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
知っている	21 (41.2%)	30 (32.3%)	51 (35.4%)
知らない	30 (58.8%)	63 (67.7%)	93 (64.6%)
合計	51	93	144

問3 文化財に登録されている市内にある他の建物を知っていますか。（選択は1つ）

「知っている」と回答した割合は 41.0%、
 「知らない」と回答した割合は 59.0%
 となった。



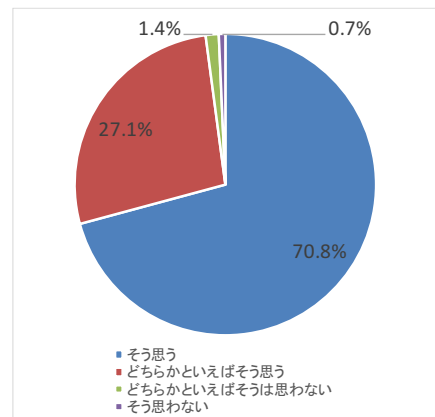
(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
知っている	28 (54.9%)	31 (33.3%)	59 (41.0%)
知らない	23 (45.1%)	62 (66.7%)	85 (59.0%)
合計	51	93	144

問 4 文化財の建物を「地域の宝」として、次世代に伝えていくことは重要だと思いますか。
 (選択は1つ)

「そう思う」と答えた割合は70.8%、「どちらかとい
 えばそう思う」と答えた割合は27.1%、「どちらかと
 いえばそう思わない」と答えた割合は1.4%、「そう
 思わない」と答えた割合は0.7%となった。



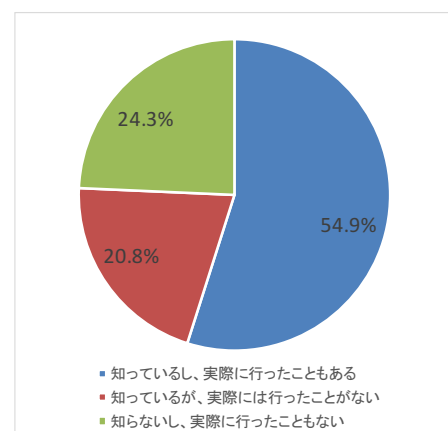
(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
そう思う	38 (74.5%)	64 (68.8%)	102 (70.8%)
どちらかといえばそう思う	11 (21.6%)	28 (30.1%)	39 (27.1%)
どちらかといえばそうは思わない	1 (2.0%)	1 (1.1%)	2 (1.4%)
そう思わない	1 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)
合計	51	93	144

問 5 あなたは、静岡市民ギャラリーが、美術作品等を展示する場所であることを知っていますか。
 (選択は1つ)

「知っているし、実際に行ったこともある」と答えた
 割合は54.9%、「知っているが、実際に行ったことは
 ない」と答えた割合は20.8%、「知らないし、実際に
 行ったこともない」と答えた割合は24.3%となった。



(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
知っているし、実際に行ったこともある	29 (56.9%)	50 (53.8%)	79 (54.9%)
知っているが、実際に行ったことはない	10 (19.6%)	20 (21.5%)	30 (20.8%)
知らないし、実際に行ったこともない	12 (23.5%)	23 (24.7%)	35 (24.3%)
合計	51	93	144

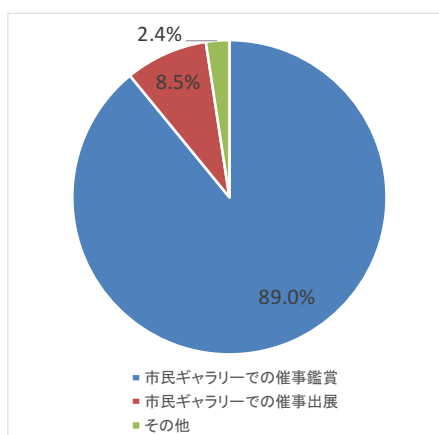
(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
知っているし、実際に行ったことがある	1 (50.0%)	3 (23.1%)	13 (37.1%)	23 (67.6%)	18 (56.3%)	14 (73.7%)	7 (77.8%)
知っているが、実際に行ったことはない	0 (0.0%)	5 (38.5%)	8 (22.9%)	8 (23.5%)	4 (12.5%)	4 (21.1%)	1 (11.1%)
知らないし、実際に行ったこともない	1 (50%)	5 (38%)	14 (40%)	3 (9%)	10 (31%)	1 (5%)	1 (11%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

問5-1 静岡市民ギャラリーには、どんな目的で行きましたか。(選択は1つ)

「市民ギャラリーでの催事鑑賞」と答えた割合は89.0%、「市民ギャラリーでの催事出展」と答えた割合は8.5%、「その他」と答えた割合は2.4%となった。



(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
市民ギャラリーでの催事鑑賞	26 (92.9%)	47 (87.0%)	73 (89.0%)
市民ギャラリーでの催事出展	2 (7.1%)	5 (9.3%)	7 (8.5%)
その他	0 (0.0%)	2 (3.7%)	2 (2.4%)
合計	28	54	82

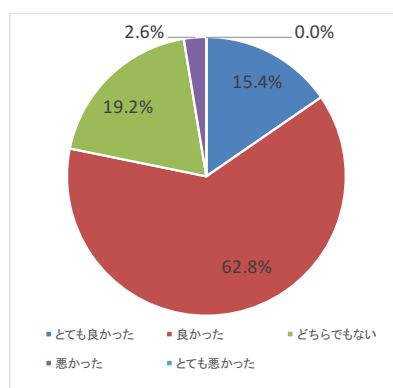
(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
市民ギャラリーでの催事鑑賞	1 (50.0%)	3 (75.0%)	13 (100%)	20 (87.0%)	18 (90.0%)	13 (92.9%)	6 (85.7%)
市民ギャラリーでの催事出展	1 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	1 (5.0%)	1 (7.1%)	1 (14.3%)
その他	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (4%)	1 (5%)	0 (0%)	0 (0%)
合計	2	4	13	23	20	14	7

問5-2 静岡市民ギャラリーを訪れて、どう感じましたか。(選択は1つ)

「とても良かった」と回答した割合は15.4%、
 「良かった」と答えた割合は62.8%、「どちらでもない」と答えた割合は19.2%、「悪かった」と答えた割合は2.6%、「とても悪かった」と答えた割合は0%となった。



(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
とても良かった	5 (17.9%)	7 (14.0%)	12 (15.4%)
良かった	18 (64.3%)	31 (62.0%)	49 (62.8%)
どちらでもない	5 (17.8%)	10 (20.0%)	15 (19.2%)
悪かった	0 (0.0%)	2 (4.0%)	2 (2.6%)
とても悪かった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	28	50	78

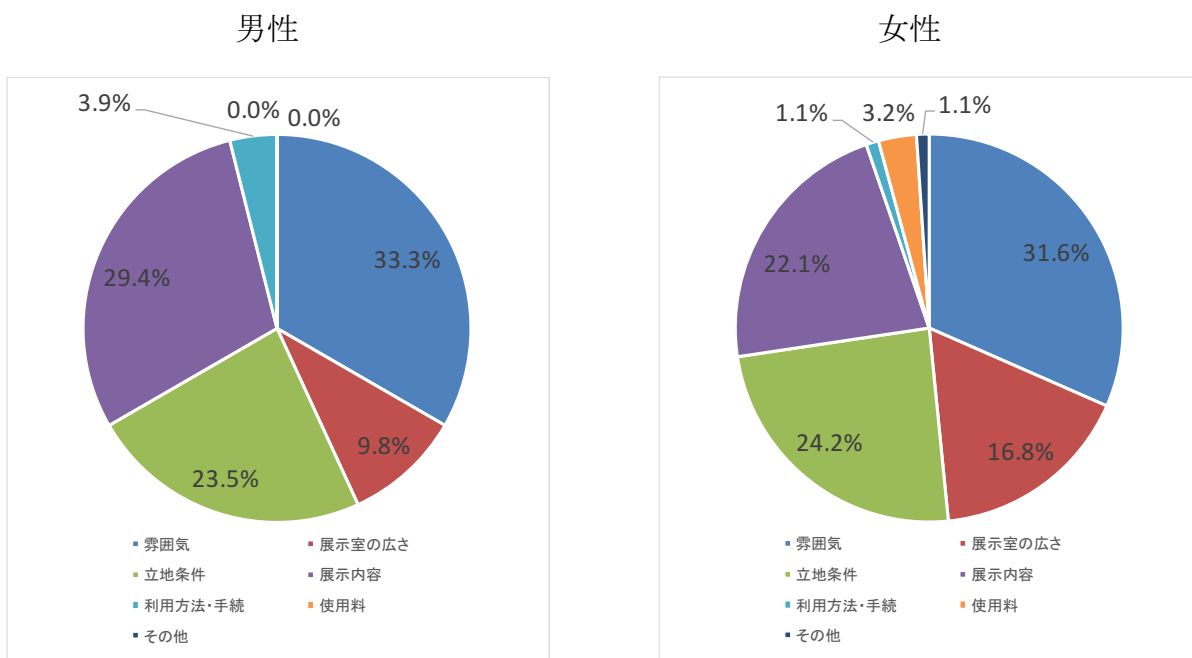
(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
とても良かった	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	3 (13.6%)	5 (27.8%)	2 (14.3%)	1 (14.3%)
良かった	0 (0.0%)	2 (66.7%)	9 (69.2%)	13 (59.1%)	11 (61.0%)	8 (57.1%)	6 (85.7%)
どちらでもない	1 (100%)	0 (0.0%)	3 (23.1%)	6 (27.3%)	1 (5.6%)	4 (28.6%)	0 (0.0%)
悪かった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
とても悪かった	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
合計	1	3	13	22	18	14	7

問5-3 どういう部分でそう感じましたか。(選択はいくつでも)

(1) 男女別



() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
雰囲気	17 (33.3%)	30 (31.6%)	47 (32.2%)
展示室の広さ	5 (9.8%)	16 (16.8%)	21 (14.4%)
立地条件	12 (23.5%)	23 (24.2%)	35 (24.0%)
展示内容	15 (29.4%)	21 (22.1%)	36 (24.7%)
利用方法・手続	2 (3.9%)	1 (1.1%)	3 (2.1%)
使用料	0 (0.0%)	3 (3.2%)	3 (2.1%)
その他	0 (0.0%)	1 (1.1%)	1 (0.7%)
合計	51	95	146

(3) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
雰囲気	0 (0.0%)	2 (40.0%)	7 (29.1%)	14 (29.2%)	12 (37.5%)	9 (37.5%)	3 (25.0%)
展示室の広さ	1 (100%)	0 (0.0%)	5 (20.8%)	9 (18.8%)	4 (12.0%)	1 (4.1%)	1 (8.4%)
立地条件	0 (0.0%)	1 (20.0%)	6 (25.0%)	10 (20.8%)	7 (21.9%)	7 (29.2%)	4 (33.3%)
展示内容	0 (0.0%)	2 (40.0%)	4 (16.7%)	13 (27.1%)	5 (15.6%)	7 (29.2%)	4 (33.3%)
利用方法・手続	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	1 (2.1%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使用料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	1 (2.1%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	1	5	24	48	32	24	12

静岡市民ギャラリーは、市民の皆様にも、絵画・彫刻・書・工芸・その他の美術作品の展示発表及び鑑賞の場としてご利用いただいておりますが、更なる利活用の推進のために、今後は、他都市のギャラリーの事例や文化行政のあり方等を鑑みて、以下の事業を市民ギャラリーで展開することを考えています。ついては、各事業を実施することについてお答えください。

問6-1 市民のアトリエ

美術作品を展示する会場としてだけでなく、美術作品を創作する会場として貸し出す。(選択は1つ)

(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	19 (37.3%)	58 (62.4%)	77 (53.5%)
どちらかといえば良いと思う	23 (45.1%)	32 (34.4%)	55 (38.2%)
どちらかといえば良いとは思わない	6 (11.8%)	3 (3.2%)	9 (6.3%)
良いとは思わない	3 (5.9%)	0 (0.0%)	3 (2.1%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	7 (53.8%)	23 (65.7%)	15 (44.1%)	23 (71.9%)	5 (26.3%)	2 (22.2%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	6 (46.2%)	12 (34.3%)	12 (35.3%)	8 (25.0%)	11 (57.9%)	6 (66.7%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (17.6%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3) 「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

- ・創作スペースとなると限られた方の利用となる
 - ・各部屋のスペースが狭く、創作に適しているか疑問
 - ・今のような雰囲気が保てない気がするから
 - ・施設が汚損される可能性があるため
 - ・創作する場所が不要というわけではないのですが、短絡的・唐突な感じがするため
 - ・創作する方の利用にすると、多くの方に利用してもらおうことにならないと思ったので
 - ・創作の場としては殺風景であるし、水周りの設備が古い
 - ・展示スペースが減りそう
 - ・展示に限定する方がよい。今の場所で創作まで行くと展示機会が減ると思う。さらに伝統ある建造物は静かにしておくのがいい。創作場所は以前青葉小校舎にあったような形で（今はどうなっているのでしょうか）、展示とは別の場所がいい。
 - ・展示場所で創作するのは、ライブペイントのようなものかと思いますが、創作時に作品以外の場所が傷められる可能性があると思います。
- 展示をする場所と創作するアトリエとを一緒にすることは好ましくないとします。
- ・無駄である。

問 6-2 障がい者の美術作品の展示会場

障がい者の個性と能力の発揮及び社会参画を促進するため、障がい者の美術作品の展示会場として貸し出す。(選択は 1 つ)

(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	32 (62.7%)	71 (76.3%)	103 (71.5%)
どちらかといえば良いと思う	17 (33.3%)	21 (22.6%)	38 (26.4%)
どちらかといえば良いとは思わない	1 (2.0%)	1 (1.1%)	2 (1.4%)
良いとは思わない	1 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	8 (61.5%)	26 (74.3%)	22 (64.7%)	26 (81.3%)	14 (73.6%)	5 (55.6%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	5 (38.5%)	9 (25.7%)	10 (29.4%)	5 (15.6%)	5 (26.4%)	4 (44.4%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3) 「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

・階段や段差が多くバリアフリーになっていないので、貸し出ししても、不都合が多いと思う。それが解消されれば、とても良いと思う。ベビーカーで行って大変だった。

- ・必要はない
- ・良いのか悪いのかよくわからない

問 6-3 市民劇団の舞台稽古の場所

市民参加型舞台公演事業などの舞台稽古の場所として貸し出す。(選択は 1 つ)

(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	21 (41.2%)	58 (62.4%)	79 (54.8%)
どちらかといえば良いと思う	18 (35.3%)	27 (29.0%)	45 (31.3%)
どちらかといえば良いとは思わない	8 (15.7%)	5 (5.4%)	13 (9.0%)
良いとは思わない	4 (7.8%)	3 (3.2%)	7 (4.9%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	9 (69.2%)	23 (65.7%)	15 (44.1%)	21 (65.6%)	5 (26.3%)	4 (44.5%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	3 (23.1%)	10 (28.5%)	10 (29.4%)	8 (25.0%)	11 (57.9%)	3 (33.3%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	1 (7.7%)	1 (2.9%)	6 (17.7%)	2 (6.3%)	2 (10.5%)	1 (11.1%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	3 (8.8%)	1 (3.1%)	1 (5.3%)	1 (11.1%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3)「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

- ・たまたま立ち寄った場合、稽古中では館内を閲覧できない。
- ・音響などに不安を感じます。
- ・音響のことは良く分かりませんが、議会開会中など音響関係は影響ないのでしょうか？
- ・稽古となると、格式が落ちると感じる。
- ・稽古は短期間で終わらないので占有期間、施設の痛みが気になる。
- ・稽古場としては狭く、古く、設備が貧弱。
- ・稽古場となると長期に広いスペースを必要とするので、他の展示等ができなくなるから。
- ・激しい稽古や人の出入りで建物が傷まないか？
- ・公演としては賛成ですが、稽古場なら公民館とかの活用で十分だと思います。(稽古程度でわざわざ市民ギャラリーを貸出する必要はない。逆に稽古利用を可とした場合、それによる展示や公演の機会が減ることを危惧)
- ・公演をするのはありかもしれませんが。公表・発表する場所と稽古・創作する場所は分けたほうがよいと思います。あるいは、このように稽古・創作しているという場面を見せるという意図があるのなら、それはそれで方法の一つかもしれません。
- ・今の場所での舞台公演など、どう行うのか想像すらできない。6-1-1に書いたように、この場所は静かな状態を保つべきだ。
- ・市民ギャラリーは展示や発表の場として多くの市民が訪れる場であることを望む。稽古場としては特定の当事者のみの利用となる為。
- ・市民参加型舞台公演事業などの舞台稽古の場所としては不適と考えます。
- ・施設が汚損される可能性があるため
- ・場所が空いているのであれば貸し出すのも良いと思いますが、基本的にはギャラリーとしての利用が良いと思います。
- ・発表の場として、利用することは、良いと思うが、稽古は別の場所ですべき。制作した演劇の通し稽古、ゲネプロを実施するのは、構わないと思う。
- ・発表の場としては良いと思いますが、稽古の場所としては使う側としては使いにくいのではないかと思います。
- ・必要ない。
- ・舞台稽古をするほど広く感じなかったことと防音設備が整っていれば使えるかなと思います。
- ・舞台稽古をする場合、非公開形式での使用になると思う。閉鎖的な状況での使用は好ましいと思いません。

問6-4 HOT ひといきコンサートの会場

普段、静岡県庁舎本館で平日の昼休みに開催している「HOT ひといきコンサート」の休日開催の場所として、貸し出す。(選択は1つ)

(1) 男女別

()内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	33 (64.7%)	66 (71.0%)	99 (68.7%)
どちらかといえば良いと思う	13 (25.5%)	25 (26.9%)	38 (26.4%)
どちらかといえば良いとは思わない	3 (5.9%)	2 (2.2%)	5 (3.5%)
良いとは思わない	2 (3.9%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

()内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	7 (53.8%)	27 (77.2%)	24 (70.6%)	23 (71.9%)	11 (57.8%)	5 (55.6%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	6 (46.2%)	6 (17.1%)	9 (26.5%)	8 (25.0%)	7 (36.9%)	2 (22.2%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.7%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	1 (11.1%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3) 「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

- ・休日なら狭いと思います。開催時間を分けて来場者を分散させる必要がありそう。
- ・休日のコンサートならば新館外青葉通り側の空間、あるいは、そのすぐ下のイベント広場ではどうでしょうか。反対側の空間(バス通り側)の方が庁舎二階につながる階段もありより良いと思うが、バス待ちの人たちへの悪影響が心配。それがなければ、こちらも検討に値する。ただ、こちらは多くの市民の目に触れる、と言う点では青葉側に負ける。いずれにしろ戸外の方が多くの市民に催し自体も知ってもらえるし、通りすがりにも見聞きできる。札の辻でジャグリングなどよくやっているが、これと同じで、より多くの人を知ることできるし、楽しめると思う。
- ・芸術関係の催しごとに偏りすぎだからもっと、芸術以外に、市民が行政の課題を話し合うなどの目的で使ったほうがいい。
- ・建物の造りが音楽に適した造りになっていないので、音響効果は悪く、演奏者が満足できないと思う。市庁舎に入り口(車寄せ部分)などを使用したオープンな形式での使用だったら、良いのかも知れない。
- ・今の場所の方が適当であると思う。
- ・市役所職員の負担が増える、税金の無駄。

問 6-5 ストレンジシードの会場

毎年GWに開催される、静岡市のまちを舞台にした演劇、ダンス、ストリートパフォーマンスのイベントである「ストレンジシード」の会場の一つとして貸し出す。(選択は1つ)

(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	30 (58.8%)	60 (64.5%)	90 (62.5%)
どちらかといえば良いと思う	14 (27.5%)	28 (30.1%)	42 (29.2%)
どちらかといえば良いとは思わない	3 (5.9%)	5 (5.4%)	8 (5.5%)
良いとは思わない	4 (7.8%)	0 (0.0%)	4 (2.8%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	10 (76.9%)	25 (71.5%)	20 (58.8%)	21 (65.6%)	7 (36.8%)	5 (55.6%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	2 (15.4%)	7 (20.0%)	10 (29.4%)	9 (28.1%)	12 (63.2%)	2 (22.2%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	1 (7.7%)	2 (5.7%)	3 (8.8%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3) 「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

- ・GWの「ストレンジシード」はよく知らないなので、イメージがわからないが、市庁舎本館は静かに存在してほしい。イベントは戸外に限る。
- ・ストレンジシードは基本野外が良い
- ・ダンス、ストリートパフォーマンスの内容にもよりますが、あまり激しいものはどうかと思います。
- ・フリーの人の出入りが増えると、建物が傷つきそう。
- ・音が出るものに関しては防音や音響、パフォーマンスなら広さの問題だけです。
- ・芸術以外にも、行政や福祉関係の団体の会合などに利用してほしいから。
- ・激しい稽古や人の出入りで建物が傷まないか？
- ・激しく使う場所ではないと思います。
- ・使用目的にふさわしい造りになっていない。
- ・雰囲気合わない気がする。
- ・無駄
- ・良いのか悪いのかよくわからない。

問6-6 文化芸術ワークショップ

大道芸WC、観光イベント、伝統芸能などのボランティアを育成していくための講習会場や、ボランティア同士が意見交換できる場所として貸し出す。(選択は1つ)

(1) 男女別

() 内の割合は各性別における割合

	男性	女性	合計
良いと思う	32 (62.7%)	65 (69.9%)	97 (67.3%)
どちらかといえば良いと思う	17 (33.3%)	23 (24.7%)	40 (27.8%)
どちらかといえば良いとは思わない	1 (2.0%)	4 (4.3%)	5 (3.4%)
良いとは思わない	1 (2.0%)	1 (1.1%)	2 (1.4%)
合計	51	93	144

(2) 年代別

() 内の割合は各年代における割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
良いと思う	2 (100%)	9 (69.2%)	26 (74.3%)	20 (58.8%)	23 (71.9%)	12 (63.1%)	5 (55.6%)
どちらかといえば良いと思う	0 (0.0%)	4 (30.8%)	9 (25.7%)	9 (26.5%)	7 (21.9%)	7 (36.9%)	4 (44.4%)
どちらかといえば良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (11.8%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
良いとは思わない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	2	13	35	34	32	19	9

(3) 「どちらかといえば良いとは思わない」「良いとは思わない」と答えた場合の理由

- ・ガサツな感じがする
- ・ふらっと立ち寄って閲覧できない。
- ・もう少しオープンで明るい場所の方が向いているような気がしました。
- ・よくわからないが、何となくワークショップのような利用は他施設でも充分できると思う。
- ・講習は賛成ですが、意見交換なら他の施設で十分間に合うと思う。
- ・必要なし
- ・本番/稽古という分け方をするのならば、講習会場などは別の場所で・・・ということになります。悪いというわけではないですし、必要に応じて場所を確保する必要はあるのかもしれませんが。

問7 静岡市民ギャラリーの利活用策に関する意見、要望がありましたら自由にご記入ください。

・静岡市の施設を広く市民などの芸術活動や文化活動に積極的に使用できるよう大いに解放をしてほしいと思います。また、市内の空き店舗などの活用についても、静岡市がリーディングボードをとって進め、活気ある中心市街地を作っていただきたいと思います。

・自助グループへの利用(支援)、非常用物品(食品、毛布など)の保管、災害対策拠点の二次的位置付け、各種団体のワークショップ開催(への支援)、生涯学習センター主催などの講座開催

・あまり興味がわからない

・あまり詳しくないが、グランシップのほうは知っていた。興味深いので、調べてみようと思った。

・あまり認知されていないように思うので、これまでとは違った活用法を試してみるのには良いことだと思います。それをやったうえで、有効にギャラリーが活用でき、活気があるような空間になると良いですね。

・あるの知らない人の方が多い気がするので、いろんな活動をする人が出入りする場所になるのは良いと思います。演劇をしている団体の練習場所として貸し出す場合に時間が遅くまでできるとか、ネットで予約できる、とかしてもらえたら使いやすいと思います。

・いつも固定層(60代、70代)ばかりで新たな層を開拓していく必要があると思います。

例えば、若者世代を企画委員として主体的に考えさせたいかがでしょうか。

・いろいろ市民のために使われることは、良いことだと思います。

・ギャラリー以外にも多種多様な要望を受け入れたら、最終的に認知が広がると思う。

・ここを使ったイベント等全てについて、撮影禁止は止めて下さい。公の場所を借りて展示したものを写真撮影禁止はないでしょう。

・このスペースを利用したいと思う人が、気軽に利用できる場所になればと思う。でも、利用するからには第三者の方々にも不快な雰囲気を感じさせないマナーを守って欲しいと思う。

・ジャンルにとらわれず、上にあるようなイベント時に貸し出す、作業場として使用できるなど、借りやすい場所、出入りしやすい場所になればいいと思う。

・せっかくの施設なので、空きのない使い方ができたら良い。

・団体によって限定せずに、地域のために積極的に活用したらいいと考えます。

・どこまでの利用が許可されるかを明確にしてほしい。

・どのような催事に利用可能なのか検討して、広く広報する必要があると感じます。

・どんどん貸し出すようにもっと宣伝するべき。

・どんどん利用して、不思議な建物ではなく、国の登録有形文化財とすることをアピールしたら良いと思う。けれど、利用者に紛れて不審者や、傷を付けるような人も出てくると思うので用心が必要。我が家の子供は見るたび「お城！」と言って喜んでいます。通りすがりに見ただけで「綺麗な」「素敵だな」と思える造りなので丁寧に使いたいです。

・どんな事もまずは知らないと始まらないので、市民への情報開示の工夫が必要だと思います。

・ホームページ等でどんな企画開催をしているのかスケジュールが確認できると、街に用事がある際、足を運びやすい。逆に関心のある企画開催をみるために街中に行く機会が増えると思う。

・もっと活用していきたいと思います。

- もっと簡素に、簡単に、会場貸し出しが行われると良いと思う。
- もっと多くの利用法で幅広い層に親しまれるような場所になって欲しいと思います。
- もっと展示内容など市民告知が必要、広報のみではなく SNS とか若者への発信も必須です。
- 演劇やコンサート、パフォーマンスなどの動きのあるものは限られた所でしか見られないイメージがあるので、使える施設が増えるのはいいことだと思う。
- 演劇やダンスの会場として貸し出すのは 普段足を運ばないような人も行く機会が増えると思うのでいいと思いました！
- 音のでる利用者が利用する場合、他の部屋に影響がないか心配。防音面で、その時他の利用者と理解しあえれば可能だと思います。
- 開放時間をもっと遅くしてほしい。7時ぐらいまで。
- 街へ行くたびにギャラリーは覗いている。使用頻度がどうかは知らない。土日休日の利用が少なすぎるようなら、上述の意見に反するけれども、それらを含めて利用を考えてもいいでしょう。ただ私の印象ではよく展示に利用されているようには思います。
- 形は色々あると思いますが、様々な方が利用できる施設であって欲しいと思います。ただ、そのためには、ルールも必要だと思いますので、それがきちんと守られ、施設を大切にできる人が利用すべきだと思います。
- 芸術以外の分野にも開放してほしい。
- 建物が美しいので美術品との相性は良さそうだと思う。
- 建物を鑑賞するだけでも価値があると思うので、広く市民や観光客などに知ってもらい、鑑賞してもらえるように認知度や活用度を上げていくと良いと思う。
- 建物自体、とても美しい建物なので、傷付けないような形で、市民が気軽に立ち寄ることができる利用方法を希望しています。
- 現状の利用で十分満足している。
- 現代は既存の建築物を有効利用する時代である。考えてみると、貴重な市役所本庁舎の利用が少なすぎたのかもしれない。もっと多くの市民が利用しやすいような方法や用途を広げ、大いに活用した方が良いと思う。
- 個人が作品を持ち寄り展示するイベントを開催する。展示だけにとどめ、販売はしない。ストリートフェスティバルの展示限定版にして、市民の芸術活動の発表の場となるイベントにする。
- 広く開放して、利用機会を増やす、設備面でも利用しやすいようにする。
- 広さや形態が分からないので具体的にはいえませんが、市民に広く利用してもらうことはとても良いことだと思います。ジャンルにはこだわらず利用者を募れば良いと思います。私の場合は展示会等知らないので行かなかったわけで、広報などに目立つように載せてほしいと思います。
- 広報をもっと活用し 多角的な利用方法を模索すべき。
- 災害に関する知識や啓発事業を広めることに使ってもよいと思います。災害グッズの展示や、触ったり使ってみたりする場所があると、日頃から防災に対する意識も高まります。
- 災害時にも利用できるルールづくりがあってもいいと思われる。
- 作品展示だけでなく、色々なイベントで活用して頂ければ、もっと市民が行きやすい場所になるかと思っています。こども達が遊べるイベントなど良いなと思います。

- ・市でいろいろやって下さる事は老若男女とても助かるし憩いの場になるし、積極的に取り入れて欲しい。
- ・市庁舎本館の事をもっと市民が知る事が出来るように、今まで以上に広報誌を通じて市民皆に啓蒙して欲しいと思います。例えば市庁舎本館ツアーの開催等。
- ・市美術館くらいに、もっと展示物を工夫して呼んで欲しい。
- ・市民が利用できるのであればどんな目的のものでいいと思います。
- ・市民ギャラリーで行われている催しが、何かでわかるようになっていたら、見に行きやすいと感じました。
- ・市民ギャラリーに対して魅力を感じていません。廃止してもいいのではないですか。静岡市は、もっと防災活動に税金を投入していく必要があると思いますので、防災用に活用してください。
- ・市民ギャラリーに用が無ければ立ち寄らないよりも、誰でも立ち寄れるような場所になると良いと思います。
- ・市民に活用状況をもっとPRした方がよいと思います。
- ・市民へのPRを徹底して行ってほしい。
- ・私は、素敵な建物外観を観るだけで、入ったことがありません。市民の作品展示に限らず、魅力ある多くの方が観たい、行きたいと思う展示をするのも良いと思います。
- ・実際に行ったことがないのですが、美術展示会というと地味で堅苦しいイメージがあるので子供の遊べるスペースがあるとか若い世代が集まれるような空間があるといいと思います。
- ・社会人、学生サークルにも利用してもらおう。
- ・重厚な雰囲気と共に、駿府城址に隣接している立地条件の良さを生かして、県内や国内各地からの観光客だけでなく外国からの観光客が興味を持ってくれるような静岡の伝統的・歴史的な展示物や催し物を行う場所として活用出来るのではないか。例えば3～4年前に開催された今川氏一族の展示などは、PRすれば静岡市民だけでなく県外や外国人観光客にも充分喜ばれると思う。
- ・駿河区に住んでいるのでなかなか市庁舎本館に行く機会がないので、市民ギャラリーなどの展示、イベント、コンサートなどを駿河区役所でも行ってもらえれば嬉しいです。
- ・色々な人が市民ギャラリーに一度は足を運んでもらう、そんな機会を作ってもらいたい。幼稚園や保育園児の絵を飾るなど。文化財なのでこれからも綺麗を維持してもらいたい。文化財の前にまるちゃんマンホールが欲しい。
- ・清水区に住んでいるため、市役所本館に行ったことがない。興味あるイベントあれば、行きたいと思う。
- ・宣伝、アピールをした方がいいと思います。静岡市は、県民性なのかとても控え目に思います。様々なイベント、企画もの、施行等、県外はもちろん、県内への”宣伝”アピールが非常に下手だと思っています。もったいないです。
- ・沢山の人が利用できて、親しみやすい場所であってほしいとおもいます。展示することにより、作る側、鑑賞側と人と人の繋がりができて、とても大好きな場所です。
- ・展示をメインにして、会議や、創作、演奏会等いろいろ利用されてよいと、思います。ただ使い方の、きまりはしっかりすることと、清掃は必ず利用者がするとかは守って大事にしていきたいですね。

- ・特に制限を儲けず、作品を披露するスペースのひとつとして活用できれば良いと思う。
 - ・不都合がない限り、色々な活動の場として利用できれば良いと思います。
 - ・父が出展し見に行きました。父自身も、素敵な建物で出展の機会を与えていただいて良かったようです。見に行く私達も街中の好立地で良かったです。建物が、かなり古く老朽化が心配ですが、いつまでもこのまま残して欲しいです。
 - ・文化・芸術などは詳しくないのですが、市民の幸せを実現するという点では必要な分野かと思えます。市全体の行政課題の中でどこを優先させていくのか、予算や人材などをどう配分していくのか・・・難しい課題だと感じました。今回の問い以外にも、よりよい選択肢があるような感じもしますが・・・いかがでしょうか。
 - ・本館→新館へ。理由：一般の人が利用する場所が適当と考えます
 - ・本館玄関の雰囲気が好きなのですが、市民ギャラリーの展示室あたりで別の建物、古い事務所の印象を受けたので、文化活動の促進を目的としているならば、もう少し手を加えられればと思います。正面から入ると市民ギャラリーがどこなのか分かりづらいです。市民ギャラリーまでの動線を静岡の伝統工芸品で装飾したら静岡らしさも伝えられ、分かりやすいのかなと思います。
 - ・毎年定期的に、ギャラリーを使用しているものです。利用者からの要望事項を記入します。
- 1, 利用時間を柔軟に対応して欲しい。
- 会場設営時は、30分ほど利用開始時間を繰り上げて欲しい。
- 2, 利用するに当たって、抽選申し込み方式ですが、くじ運が悪いと利用できません。何回も連続して落選した場合の救済策を考えて貰うとありがたいと思います。(例えば10回連続で抽選漏れしたら11回目は最優先で使用申し込みできるとか)
- 以上ギャラリーに利活用策と直接関係ない記述になりましたが、利用者からの要望策としてお願いします。
- ・問6-2 障がい者の美術作品の展示会場の質問がありましたが、そもそも、美術作品の展示について、製作者が健常者か障害者かを区別すること自身、ナンセンスなことと思います。障がい者の方々が書かれた絵などには、とても素晴らしいものがあります。
 - ・有効活用を期待したい。
 - ・利用されない箱ものほど無駄な物はないと思うので市民が一番利用する新館1Fの記帳台とかに、ギャラリーのスケジュール等を掲示しやっているとアピールしたり、使用できるということを告知し、市民に認識してもらうことが必要とおもう。
 - ・利用料金にもよりますが、市民活動団体の交流イベントなども開催できるようになると、もっと市民に参加してもらいやすくなると思います。
 - ・歴史ある価値ある建物だけに、維持管理に注意が必要だと思う。
 - ・歴史的な資料展示も見たい。